

標準 Cat6 および Cat5e プラグ

Cat5e シールド パススルー RJ45 コネクタ – FTP/STP フィードスルー 8P8C モジュラー プラグ、ニッケル メッキ金属シェル、50 μ インチ金純銅接点、カスタ ム ロゴ OEM、無料サンプル、工場直送



主な仕様

型番	PR-C5ESP-01 (Cat5e シールド付きパススルー)
カテゴリ / 規格	Cat5e、ANSI/TIA-568.2-D、ISO/IEC 11801 クラス D
構成	8 ポジション 8 接点 (8P8C)、パススルー/フィードスルー、ロードバーなし
シールド	完全シールド – ニッケルメッキ銅合金シェル、360° カバー

製品概要

- **パススルー (フィードスルー) 設計** – 導体はオープンノーズから出てくるため、現場での圧着、切断のやり直し、および初回合格認証率の向上の前に、ワイヤの順序が視覚的に確認されます。
- **フルメタル シールド シェル** – ニッケルメッキ銅合金シェルがプラグ本体を包み込み、EMI/RFI をデータ ペアではなくグラウンドに分流するファラデー ケージを形成します。FTP、F/UTP、U/FTP、S/FTP、STP Cat5e ケーブル用
- **途切れることのないシールドの連続性** – 後部の圧着ウィングがケーブル フォイルとドレイン ワイヤをシェルに直接クランプし、シールドをジャックとラックのアースまで運びます。この経路はシールドされていないプラグが破壊します。
- **凹型トリム形状** – ノーズは、フラッシュカットされた導体が嵌合面から後ろに位置するような形状になっており、裸の銅がシールドジャックの金属フレームから遠ざけられます。
- **純銅合金 (リン青銅) 接点** – 絶縁体をきれいに貫通し、バネの張力を保持するのに十分な硬度の本物の銅合金ブレード。錆びたり緩んだりする鉄や銅メッキのストックは決して使用しないでください。
- **ニッケル上 50 μ インチの金** – 接触抵抗 $\leq 20\text{ m}\Omega$ 、750 回以上の嵌合サイクル、48 時間の塩水噴霧検済済み。ボリューム価格の場合、3 μ インチ、15 μ インチ、および 30 μ インチのめっきオプションをご用意しています。
- **3 極 IDC コンタクト** – 導体ごとに 2 つではなく 3 つのピアシングポイントがあり、パーマネント リンクとパッチコードの製造に同様に 24~26 AWG の単線銅とより線銅をグリップします。
- **検済済みの Cat5e パフォーマンス** – 100 MHz、フル 1000BASE-T ギガビット、100% Fluke DSX-8000 は ANSI/TIA-568.2-D および ISO/IEC 11801 クラス D に準拠してテストされています。
- **PoE / PoE+ / PoE++ 対応** – 指定に従ってフラッシュトリム パススルー クリンパで終端した場合、接点あたり 1.5 A、IEEE 802.3af/at/bt で 90 W まで。
- **カスタム ロゴ、無料サンプル、工場直販** – レーザーまたは金型で彫刻されたロゴ、OEM バッグ、瓶、ブリスター カード、ブランドの入ったカートン。自社の工具工場、月間 5,000 万個以上、ISO 9001 / RoHS / REACH、世界中の無料サンプルキット

製品ページ:

<https://www.cnplugs.com/ja/product/cat5e-shielded-pass-through-rj45-connector-ja/>

カテゴリ: 標準 Cat6 および Cat5e プラグ

お問い合わせ・技術サポート

メール	austin@cnplugs.com
電話 / WhatsApp	+86 134 2850 9915
営業時間	月曜～土曜、08:30～18:00 (UTC+8)
お問い合わせページ	www.cnplugs.com/contact-us/

製品詳細

Cat5e シールド パススルー RJ45 コネクタ: 連続金属シールド パスを備えたフィードスルー終端

Prounta Cat5e シールド パススルー RJ45 コネクタは、設置者が通常どちらかを選択しなければならない2つのこと、つまりフィードスルー プラグの目視によるワイヤ検証と、金属シェル シールド プラグの途切れないシールド連続性を組み合わせたものです。導体は開いたノーズからまっすぐに引き出されるため、技術者は閉じたプラグを目を細めて期待するのではなく、圧着する前に色の順序を目で確認します。ニッケルメッキのシェルは、ケーブル フォイルとドレイン ワイヤをケーブルからジャック、ラック アースまでの1つの連続した経路に結合します。電気ノイズの多い建物内でシールドされた Cat5e が動作するように構築されており、中間の商社マージンなしで自社工場から直接出荷されます。このページでは、パススルー コネクタに寄せられる反対意見にも正直に答えています。なぜなら、それらの意見には答える価値があるからです。

パススルー RJ45 コネクタは実際に信頼できるのでしょうか?

はい、適切なツールが使用されている場合、そしてその修飾子がすべての話になります。電気的には、正しく終端されたパススルー プラグは標準プラグと同じであり、同じコンタクト ブレード、同じ金メッキ、同じ絶縁置換機構を備えています。インストーラーのフォーラムに溢れている実際の失敗は、ほぼすべて1つの原因に帰着します。つまり、誰かが標準的なクリンパを使用し、突き出たワイヤーをサイド カッターまたはナイフでトリミングしたということです。そのため、ノーズ部分に1ミリメートルの裸の銅が残り、プラグがジャックに完全に収まることができず、腐食が発生し、シールドされたジャックでは金属フレームに接触する可能性があります。適切なパススルー クリンパには、圧着サイクル中に8本の導体すべてを面一に剪断する一体型ブレードが装備されており、結果の違いは合計となります。設置業者が適合するフラッシュトリム ツールを備えた高品質のプラグを使用する場合、配線エラーは Fluke テスト後ではなく圧着前に検出されるため、通常、クローズド プラグ終端よりも初回合格認証率が向上します。ツールを購入します。午後のやり直し作業にかかる人件費よりもコストがかりません。

シールドされたパススルーの質問: ショート、PoE、および正しく終了する方法

このプラグはシールドとパススルーの両方を備えているため、このカテゴリに向けられた最も具体的な批判を受け継いでいます。つまり、802.3bt のシールド ジャックの金属シェルに接触する突出導体です。 [パワーオーバーイーサネット](#) 現在。私たちは、懸念が存在しないふりをするよりも、むしろ正しい手順を公開したいと考えています。鋭利なブレードを備えたパススルー クリンパを使用して導体を面一にトリミングします。鈍いブレードはほとんどの不良終端の根本原因であるため、予定どおりにブレードを交換してください。次に、経験豊富な設置業者がシールドされた作業に適用するテクニックを使用します。フラッシュカット後、ケーブルを約0.5ミリメートル戻し、銅の端がノーズプロファイルの内側に引っ込み、圧着を完了します。導体はコンタクトブレードに対して完全に装着されたままとなり、地金が嵌合面に到達することはありません。当社のノーズ形状は、そのクリアランスを念頭に置いて設計されています。腐食に対するもう1つの安心点: IDC プロングが導体を突き刺す 後ろにしたがって、時間の経過とともに露出した先端が酸化したとしても、信号経路が露出した先端を横切ることはありません。ベンダーのサポート ポリシーにより現場圧着プラグの使用が全面的に禁止されている、PoE が重要な屋外カメラおよびアクセス ポイントの場合、正しいアーキテクチャはジャックと工場出荷時のパッチ コード、または弊社のアーキテクチャです。 [工具不要の亜鉛合金シールドフィールド終端プラグ](#)。私たちは、間違った部品を販売するよりも、むしろ正しい部品をご案内したいと考えています。

シールドの導通と接地

シールド プラグの良さは、そのボンディング パスによって決まります。当社のシェルは銅合金から引き出され、耐食性と低い接触インピーダンスのためにニッケルメッキされており、ノーズだけではなくプラグ本体全体を囲んでいます。後部では、圧着翼がジャケットに密着し、フォイルとドレイン ワイヤをシェル内部に機械的に固定するため、接着は偶発的ではなく気密になります。挿入すると、シェルはシールド付きジャックまたはパッチ パネルのスプリング フィンガと嵌合し、シールドをパネル フレームに運び、さらにラック アース バーに運びます。同じ建物を参照して、コネクタ シェルを介して両端を結合します。 [地面](#) 機器のシャーシを介して接続し、両端のボンディングを原因とするグラウンド ループの通常の原因である即席のピグテールを避けます。コンポーネントの選択を管理するルールは非対称かつ絶対的です。UTP ケーブルのシールド プラグは単なる無意味ですが、シールド ケーブルのシールドなしプラグは導通を遮断し、フォイルが終端されていないアンテナとして機能する可能性があります。ドラムに FTP または STP と記載されている場合、プラグはシールドされている必要があります。

工場直送およびプライベートラベル

特別な圧着工具が必要ですか? はい、これはオプションではありません。一体型フラッシュカットブレードを備えたパススルー クリンパが必要です。標準的なクリンパでは導体がトリミングされず、露出した銅が残り、プラグがジャックに固定されなくなります。刃を鋭利な状態に保ち、予定どおりに交換してください。

パススルーコネクタはコードに違反しますか? いいえ。BICSI の TDMM はパススルー コネクタを認めており、PoE トリミング

の考慮事項に注意していますが、禁止していません。重要なのは、プラグのスタイルではなく、終端品質とテスターの認証結果です。

これらはシールド付きジャック内でショートするのでしょうか? 指定どおりに終了した場合はそうではありません。導体をフラッシュカットし、銅線がノーズ内に収まるようにケーブルを約0.5ミリメートル戻してから圧着します。この問題はサイドカッターでトリムされたワイヤから発生し、正しいフラッシュトリム圧着からは決して発生しません。

一部の機器ベンダーはパススルー プラグに反対していますか? 少数の AV およびワイヤレス メーカーは、自社のハードウェアで現場圧着プラグを使用することを推奨していません。特定のデバイスの保証条件を確認してください。現場での圧着が推奨されない場合は、シールド付きキーストーンジャックで終端し、工場出荷時のパッチコードを使用してください。

シールドされていない UTP ケーブルでも使用できますか? 物理的にはそうですが、ホイルやドレインワイヤーがないとシェルは浮いてしまい、何も提供されません。弊社の [シールドなしパススルー RJ45 範囲](#) 代わりにコストを節約します。

太い Cat6 または Cat6A シールド ケーブルについてはどうですか? このプラグはジャケットを 6.5 mm、導体を 1.05 mm にします。23 AWG Cat6 および Cat6A シールド ケーブルの場合は、弊社の次のページに進みます。 [Cat6A および Cat8 シールド範囲](#)、または [Cat6A STP/FTPシールドモジュラープラグ](#)。

規格名が 8P8C であるのに、なぜ RJ45 と呼ばれるのでしょうか? 「RJ45」は世界共通の貿易用語です。8 極コネクタの正式な名称は 8P8C であり、以下で説明します。 [登録されたジャック](#)。どちらも通常の使用では同じ部分を指します。

技術仕様

項目	公開値
型番	PR-C5ESP-01 (Cat5e シールド付きパススルー)
カテゴリ / 規格	Cat5e、ANSI/TIA-568.2-D、ISO/IEC 11801 クラス D
構成	8 ポジション 8 接点 (8P8C)、パススルー/フィードスルー、ロードバーなし
シールド	完全シールド — ニッケルメッキ銅合金シェル、360° カバー
シールド終端	後部圧着翼をフォイル + ドレインワイヤに固定。シェルとジャック間のスプリングコンタクト
互換性のあるケーブル	Cat5e FTP、F/UTP、U/FTP、S/FTP、STP — ソリッドおよびストランド
接点材質	純銅合金/リン青銅
接点のメッキ	ニッケル上に 50µ" 金 (3µ" / 15µ" / 30µ" オプション)
IDC プロング	3 極、ソリッドおよびより線互換性
インサート材	100% バージン ポリカーボネート、UL 94V-0
帯域幅	100MHz
データレート	1000BASE-Tギガビットイーサネット
導体サイズ	24 ~ 26 AWG;絶縁外径 0.90 ~ 1.05 mm
ケーブルジャケット外径	6.5mmまで
必要なツール	一体型フラッシュカットブレードを備えたパススルークリンパ (必須)
電流定格	接点あたり 1.5 A (PoE / PoE+ / PoE++ 802.3bt、90 W)
定格電圧	AC150V (実効値)
接触抵抗	≤ 20mΩ
砲弾間の抵抗	≤ 50mΩ
絶縁抵抗	≥ 500 MΩ @ 500 V DC
絶縁耐力	AC1000V/1分間、無故障

項目	公開値
耐久性	嵌合サイクル 750
塩水噴霧	48 時間、目に見える腐食なし
動作温度	-40℃～+85℃
コンプライアンス	RoHS、REACH、ISO 9001、UL認定材料
包装	100 個/バッグ、50/100 個瓶、ブリスターカード、OEM カートン
MOQ / リードタイム	在庫は1,000個から。カスタムロゴは10,000個から。7～15日